

令和3年度「進化する教室イノベーション事業」に係る授業動画配信  
実施要領（徳島県立阿波西高等学校）

- 1 目的 「進化する教室イノベーション事業」実施校として大型電子黒板等のICTを活用することで生徒の理解しやすい授業を行い，主体的な深い学びを充実させるべく，その成果を検証するとともに，研究成果を広く普及することを目的とし授業動画を公開する。
- 2 公開方法 オンデマンド配信
- 3 公開期間 令和4年3月22日（火）より令和4年3月31日（木）
- 4 配信授業動画一覧

ホームルーム	科目	単元	授業実施者
11HR	国語総合（古典）	故事成語「五十歩百歩」	吉田 秀一
ICTを活用する目的			
①漢文のストーリーの内容を，スライドを用いて視覚的に生徒に伝える。			
②席が離れている生徒同士で意見を交換しやすくさせる。			
具体的な活用方法			
・フリー画像を用いたスライドを作り，古典のストーリーを説明する。 ・「MetaMoJi」で生徒の書いた意見を電子黒板に表示したり，生徒同士でお互いのワークシートを見て，感想を書き合う。			
活用場面			
・ 導入 ・ 展開 ・ まとめ ・		計	35 分 程度

ホームルーム	科目	単元	授業実施者
12HR	保健	感染症の予防	三好 信也
ICTを活用する目的			
①生徒個人の意見を把握して，クラス全体に情報を共有する。			
②席が離れている生徒同士で意見を交換しやすくさせる。			
具体的な活用方法			
・今までの感染者数推移のグラフを見せて，今後どのようなグラフになっていくか予測して，その理由を発表させる。 ・生徒のグループ活動では「MetaMoJi」の付箋機能を使用して，意見を書きやすくする。			
活用場面			
・ 導入 ・ 展開 ・ まとめ ・		計	35 分 程度

21HR	国語表現	敬語の分類	竹内 勇人
ICTを活用する目的			
①生徒それぞれに指示や説明を明確に伝え、理解を深める。			
具体的な活用方法			
・タブレット端末で「MetaMoJi」を使用し、注目すべき所や解説をPDFで取り込んだ問題プリントに直接書き込む。書き込みが直ぐに反映されることを利用し、生徒それぞれの端末で共有、確認させる。			
活用場面			
・ 導入 ・ 展開 ・ まとめ ・		計	40 分 程度

22HR	ホームルーム活動	人権教育HR（共生社会について考える）	宮本 拓
ICTを活用する目的			
①身近に存在するバリアフリーの例や、障がいを持ちながらも前向きに活動する人達を視覚的に示すことで生徒への興味・関心を喚起させる手立てとする。			
具体的な活用方法			
・生徒達が自ら撮影してきたバリアフリーに関する画像をプロジェクターに投影し、討論を行う。 ・2020 東京パラリンピックの動画を大画面で見せることにより、共生社会についての考えを深める。			
活用場面			
・ 導入 ・ 展開 ・ まとめ ・		計	50 分 程度

23HR	数学Ⅱ	三角関数	松谷美穂子
ICTを活用する目的			
①グラフの性質を視覚的にとらえ、理解を深める手段としてICTを活用する。			
具体的な活用方法			
・平行移動やθ軸方向への拡大・縮小について、グラフを動かしてどうなるのかを確かめる。			
活用場面			
・ 導入 ・ 展開 ・ まとめ ・		計	30 分 程度

3 1 HR	ビジネス実務	ビジネスマナー	梶井 千歳
ICTを活用する目的			
①お辞儀の基本について TPO に応じた使い分けがあることを理解する。			
②名刺交換について実践例を見ながら基本的なルールを学び、理解させる。			
具体的な活用方法			
・お辞儀の基本や名刺交換のルールについてまとめたものを投影し、理解を深める。			
・動画による実践例を見て理解を深めるとともに、実社会での活用方法の仕方を学ぶ。			
活用場面			
・ 導入 ・ 展開 ・ まとめ ・		計	30 分 程度

3 2 HR	日本史A	立憲政治がはじまった	橋本 香織
ICTを活用する目的			
①視覚的資料を投影し、生徒の興味・関心を高める。			
②生徒に配布したプリントを電子黒板にも投影し、理解を深めさせる。			
具体的な活用方法			
・人物の肖像や絵画資料、大日本帝国憲法条文などを投影しながら憲法の制定過程や特色について説明する。			
・「MetaMoJi」に配布したワークシートに、意見を書かせ、共有させる。			
活用場面			
・ 導入 ・ 展開 ・ まとめ ・		計	45 分 程度

3 3 HR	古典B	史記の群像「孫臏」(孫子起列伝)	坂本 有紀
ICTを活用する目的			
①授業の内容を、絵や図などを用いて生徒に分かりやすく教える。			
②生徒の理解力の向上を目指す。			
具体的な活用方法			
・フリー画像を用いたスライドを作り、古典のストーリーを説明する。			
・漢文では戦略的にそれぞれの人物の思惑が絡んでいることを知り、発言や行動からなぜそうなったのかを広く考えさせる。			
・生徒の意見を共有し、より深く理解させる。			
活用場面			
・ 導入 ・ 展開 ・ まとめ ・		計	45 分 程度

5 視聴対象者 県立学校の教職員

6 申し込み・視聴方法

- (1) 視聴を希望される方は、別紙「視聴申込書」に必要事項を御記入の上、メールで申し込んでください。
- (2) オンデマンド配信用の ID とパスワードは、随時、各学校代表メールに送信いたします。
- (3) メールが届かない場合は、電話またはメールにて、担当までお問い合わせください。
- (4) 動画視聴後のアンケートにご協力ください。

メールアドレス：阿波西高校代表メール

awanishi\_hs\_1@mt.tokushima-ec.ed.jp

7 その他

- (1) 動画視聴後にご意見・ご感想がございましたら、上記代表者メールにお寄せください。
- (2) 配信する動画の録画及びダウンロードはしないでください。

問い合わせ先

徳島県立阿波西高等学校 教諭 上藤 幸隆

〒774-0011 阿波市阿波町下喜来南 228-1

TEL 0883-35-3131